

## 9. その他

### (1) 自由意見

問22 今後の加古川市のまちづくりについて、ご意見などがありましたら、ご自由にお書きください

有効回答数2,147件のうち、記述があったのは664件で、テーマごとに分類し、集計した結果、意見の延べ件数は1,110件となった。分類した結果は以下のとおりである。(主な意見を掲載)

分類	件数
<b>1 子どもの緩やかな成長を支援する</b>	<b>131</b>
<b>a 結婚・出産・子育てに関する支援</b>	<b>64</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子育てや生活がしやすいまちづくりをして過疎化を防いでほしい。</li> <li>● 母子家庭で養育費を受け取っていない世帯などに、もっと手を差し伸べてほしい。</li> <li>● 長期的な子育て支援をお願いしたい。</li> <li>● もう少し子育て世代に寄り添った政策を行ってほしい。</li> </ul>	
<b>b 就学前教育・保育</b>	<b>21</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市立幼稚園での3年保育の充実を図ってほしい。私立幼稚園や保育所を選ぶ人が多い現状だが、市立幼稚園の3年保育を希望するも叶わない人が周りには多くいる。統廃合やこども園化に向けた市の方針も周知してほしい。</li> <li>● 保育所を増やしてほしい。</li> </ul>	
<b>c 義務教育</b>	<b>21</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 夫婦共に他地域出身で、転勤により加古川市へ住むことになった。自然豊かなこの地域にずっと住みたいと思い、家を購入した。子どもが通う学校は小規模であるが、一人ひとりをしっかり見てくださる先生方に恵まれて充実した学童期を過ごしている。</li> <li>● 義務教育の分野において、施設、教職員の質の向上に取り組んでほしい。</li> <li>● 小学生のランドセルが重すぎるので、宿題などで使わない教科書などは置き勉強ができるようにしてほしい。</li> </ul>	
<b>d 教育を支える体制や学習環境</b>	<b>18</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 共働き家庭が増える中、児童生徒数が減っている学校では、PTA役員になった時の負担が大きい。PTAの運営を委託業者をお願いしたり、イベントを減らすなど、保護者の負担を軽減してほしい。</li> <li>● フリースクールの助成金を出すなど、不登校の児童生徒に対しての対策を充実してほしい。</li> <li>● 子どもが通信制高校に通っており、地域から孤立していると感じる。中学校卒業後の支援を充実してほしい。</li> </ul>	
<b>e その他(子ども全般)</b>	<b>7</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今後も引き続き、子どもたちの安全確保や、教育の充実に力を入れてほしい。</li> <li>● 少子高齢化が進む今、少子化対策が必要と感じる。</li> </ul>	

分類	件数
2 地域における教育・学習環境の整備について	8
a 生涯学習の機会や環境	8
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中年層向けのイベントや学習環境の質と量を充実してほしい。</li> <li>● 寺社仏閣を活用した歴史教育などを充実してほしい。</li> <li>● 図書館の蔵書の更なる充実を図ってほしい。</li> </ul>	
3 スポーツや文化・芸術の振興について	42
a スポーツ・レクリエーション活動の機会や環境	16
<ul style="list-style-type: none"> <li>● ドッジボール大会、リレー大会、縄跳び大会などのスポーツのほか、音楽、パソコン、将棋などの幅広い範囲で、小学生、中学生を対象としたイベント等をもっと増やしてほしい。</li> <li>● 球技専用のスタジアムを整備してほしい。</li> </ul>	
b 文化・芸術に接する機会	8
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 加古川には魅力的な文化や自然があるため、身の回りの環境に新たな発見があるようなまちづくりを希望する。</li> <li>● 文化や芸術をもっと創出して、市民の教養を深める機会を増やすなど、文化レベルの高いまちづくりを進めてほしい。</li> <li>● 加古川以西の地域には市の文化施設がない。</li> </ul>	
c 建造物の維持・再利用	6
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 旧加古川図書館の建物は、郷土愛や市への愛着の醸成のために、保存・活用してほしい。</li> </ul>	
d その他(各種イベントなど)	12
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音楽のイベントを増やしてほしい。加古川河川敷や日岡山公園でのイベントが増えているのはとても魅力的であるが、市外からの誘客を増やすためには、もっと魅力のあるイベントや告知が必要であると思う。</li> <li>● 季節に応じた川や公園の自然観察イベントを開催してほしい。</li> </ul>	
4 とともに支えあう福祉社会の実現について	55
a 障がい者に対する支援	12
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 放課後等デイサービス施設の数が足りていないように感じる。また、作業所など障がいのある人の将来の就職先も不足しているのではないか。重度の発達障害があっても、過ごせる場所が確保できる地域にしていきたい。</li> <li>● 障がい者等への施策が不十分であり、相談、支援体制をさらに充実してほしい。</li> <li>● 日常生活用具の給付基準の見直しなど、障がい者の実情に合わせた施策の実施をお願いしたい。</li> </ul>	
b 高齢者に対する支援	43
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 特別養護老人ホームを増やしてほしい。また、介護従事者の確保も必要である。</li> <li>● 高齢化率が高まり、独身者が高齢者を介護するケースも多くなる。そのような介護者へのサポートも考えてほしい。</li> </ul>	

分類		件数
5	健康づくりや地域医療の充実について	13
	a 健康の保持・増進	1
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高齢者の医療費の軽減に向け、健康促進の活動に力を入れてほしい。</li> </ul>	
	b 安心できる医療体制	12
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 依存症の対策については、兵庫県の健康福祉事務所以外での啓発がほとんどなく、当事者やご家族などが繋がる方法が少ない。</li> <li>● 市内の病院・医院への受診をネットや電話などの様々な方法で予約でき、インターネット等で現在の順番が分かるようにしてほしい。</li> <li>● 夜間休日応急診療センターにおける小児科の診療時間が短い。</li> </ul>	
6	市民生活の安全・安定の確保について	46
	a 地域の防災体制	7
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域の防災の担い手として、消防団を位置づけている中、市としてその仕組みを維持しようとするのであれば、人員確保について地域と協働して取り組んでほしい。</li> <li>● 南海トラフ地震の発生が危惧される中で、津波に対する設備や避難場所等と合わせて避難訓練を行い、市民の意識向上を図る必要がある。</li> <li>● ハザードマップ上の「土砂災害警戒区域」や「山腹崩壊危険区域」に指定されている区域で、周辺に多くの民家が存在するような場所においては、太陽光発電施設の建設は危険なので規制してほしい。</li> </ul>	
	b 防犯・交通安全対策の推進	32
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子どもの視点に立った、安全に歩くことができるまちづくりを進めてほしい。</li> <li>● 見守りカメラの更なる増設を希望する。</li> <li>● 自動車運転のマナーの向上が必要である。</li> </ul>	
	c 就業機会の確保と労働環境の向上	3
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自営業の方々が交流し合える機会がほしい。</li> <li>● 30代から50代のデジタル人材の育成及び企業誘致に市として力を入れてほしい。</li> <li>● 経済活性化と雇用創出、ひいては定住人口の増加に向けた手段として、企業誘致のための大規模工業団地の開発等の計画が有効と考える。</li> </ul>	
	d その他の安全について	4
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 太陽光パネルの設置が増加する中、台風や大雨による災害発生時の安全性の確保に向けた啓発が必要である。</li> <li>● 飲食店ののぼりなど、自動車運転時の視認性を下げるような広告物の移設・撤去を促進するための啓発が必要である。</li> <li>● 国外からの武力攻撃に際し、市民が安全に避難し、命を守ることができるよう、弾道ミサイル落下時の避難行動に関する啓発や迅速な情報発信をお願いしたい。</li> </ul>	
7	農業・水産業の振興について	7
	a 農業の振興	7
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 加古川北・西部の豊かな自然を生かし、キャンプや先進的な農業が体験できるようなまちづくりを進めてほしい。</li> </ul>	

分類		件数
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 農業振興地域における放棄田対策や、農地の有効活用に向けた太陽光発電設備の設置等に係る規制緩和をお願いしたい。</li> </ul>	
8	<b>工業・地場産業の振興について</b>	2
	<b>a 地場産業の振興</b>	2
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市の特産品の更なる周知や、新たな開発が必要である。</li> <li>● 農業などの第一次産業や地場産業の活性化に取り組んでほしい。</li> </ul>	
9	<b>商業・観光の振興について</b>	28
	<b>a 商業・サービス業の振興</b>	19
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● テイクアウトなど、ウィズコロナに向けた飲食店等への支援が必要である。</li> <li>● 今住んでいる方の生活が豊かになるような都市開発や環境整備ができれば、新規居住者も増えるのではないか</li> <li>● J Rの新快速電車が停車する駅にしては、駅周辺に活気がない。子育て施策ばかりに力を入れるのではなく、もっと商業の活性化などに力を入れてほしい。</li> </ul>	
	<b>b 観光の振興</b>	9
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 観光や移住が盛んになるよう、もっと本市の魅力を発信する力を強めてほしい。</li> <li>● J R加古川駅構内のまち案内所に活気を持たせてほしい。</li> <li>● 本市のシンボルとなるような観光場所として、日岡山公園を活用すべきである。</li> <li>● 見土呂フルーツパーク、日光山常楽寺、加古川漕艇センター、上之庄神社など、本市の観光スポットに関するPRに力を入れてほしい。</li> </ul>	
10	<b>機能的・効率的なまちの形成について</b>	212
	<b>a 地域特性を生かした効果的な土地利用</b>	20
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本市は市域が広く、八幡町や志方町など、北部地域の活性化が必要である。</li> <li>● 神戸から通勤圏内にあり、新快速が停まるといった好立地を生かした都市計画を進めてほしい。</li> <li>● スポーツ施設は郊外に多く立地するため、公共交通機関での移動による利用が難しい。</li> </ul>	
	<b>b 加古川駅周辺の都心としての魅力</b>	42
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● J R加古川駅周辺に活気がない。</li> <li>● J R加古川駅、東加古川駅周辺の活性化により、内外からの来訪者が増えるのではないか。</li> <li>● J R加古川駅周辺や寺家町周辺の活性化が必要である。</li> <li>● J R加古川駅周辺に食事をする場所が少ないと感じる。</li> </ul>	
	<b>c 幹線道路の整備</b>	59
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自動車交通量が非常に多く、特に朝夕は至る所で交通渋滞が発生している。</li> <li>● J R東加古川駅のすぐ東側にある踏切は、特に朝の通勤時間帯に次々と電車が通るため踏切がなかなか開かず、非常に渋滞する。</li> <li>● 加古川橋の架け替え工事が進められているが、早期の完成に向けて取り組んでほしい。</li> </ul>	

分類		件数
d 鉄道の便利さ		9
<ul style="list-style-type: none"> <li>● J R加古川駅のホームドアの設置を求める。</li> <li>● J R加古川線の維持が必要である。</li> <li>● J R加古川線の本数が減便され、昼間は1時間に一本と、あまりにも少なすぎる。子育て世代から高齢者まで多くの人に利用されているため、増便又は車両をすべて2両編成にするなど、利便性の向上に向けて鉄道事業者に働きかけてほしい。</li> </ul>		
e バスの便利さ		82
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高齢者の自動車運転免許の返納が進みつつある中、市域全体で、地域公共交通の利便性の向上に取り組んでほしい。</li> <li>● J R東加古川駅の北側は、交通手段がなく不便である。</li> <li>● 交通手段や時間帯を考慮したバス路線のルート整備などを進めてほしい。</li> </ul>		
11 安全で快適な暮らしの基盤の整備について		104
a 景観や、まちなみの美しさ		7
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 美観地区の指定や、写真映えするスポットの整備をお願いしたい。</li> <li>● 違法駐輪を防ぎ、まちの景観を守るため、市営駐輪場の利用金額を安くしてほしい。</li> <li>● 景観の維持・保全に向け、無電柱化を進めてほしい。</li> </ul>		
b 生活に身近な道路の安全性や便利さ		67
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 車道や歩道にある白線の維持管理の徹底をお願いしたい。</li> <li>● 狭あい道路の解消に取り組んでほしい。</li> <li>● 街頭の増設をしてほしい。</li> </ul>		
c 水道水の供給		3
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 水道水の品質の更なる向上に取り組んでほしい。</li> <li>● 水道料金及び下水道料金の引下げに努めてほしい。</li> </ul>		
d 下水道の整備		10
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公共下水道区域の拡大に向けて検討してほしい。</li> <li>● 市外化調整区域における下水道の早期概成に向けて取り組んでほしい。</li> </ul>		
e 空き家・廃墟・空地など		14
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高齢化や過疎化が進む中、景観の維持や防犯性の向上に向け、空き家対策の更なる推進をお願いしたい。</li> </ul>		
f 危険なところがある		3
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子どもが誤って転落することがないように、ため池の転落防止対策をお願いしたい。</li> <li>● 蓋やガードレールのない側溝や用水路への対策をお願いしたい。</li> </ul>		
12 地球環境と地域の環境の保全について		28
a 大気や水質などの環境対策		20
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 加古川をはじめ、市内に流れる川やため池の景観の保全に取り組んでほしい。</li> <li>● 市南部における粉塵対策を進めてほしい。</li> <li>● 野焼きによる煙や悪臭への対策のほか、側溝から発生する悪臭への対策が必要である。</li> </ul>		

分類		件数
b	地域の自然環境の保全	8
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 田園風景を次世代に引き継いでいくべきである。</li> </ul>	
13	資源の循環と環境美化の推進について	25
a	ごみの減量・不用品のリサイクルの推進	16
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 資源物の回収頻度をもっと増やしてほしい。</li> <li>● ゴミ出しマナーの向上に向けた取組が必要である。</li> </ul>	
b	ポイ捨てやペットのふん害防止	9
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 喫煙マナーの向上やごみのポイ捨て防止に向けた取組が必要である。</li> <li>● トンネルなど、道路上等に溜まっている鳩のフンの清掃をお願いしたい。</li> <li>● ペットの飼い主へのマナー向上に向けた啓発をお願いいたします。</li> </ul>	
14	水と緑の空間の形成について	77
a	公園・緑地の整備・管理	43
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公園に、小さな子どもが安全に遊ぶことができるブランコなどの遊具を設置してほしい。</li> <li>● 日岡山公園の再整備に期待している。</li> </ul>	
b	まちなみの緑化や河川敷等の活用	34
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 植栽を進めるなど、まちなかの緑化に取り組んでほしい。</li> <li>● 本市の豊かな自然を感じられるまちづくりをお願いしたい。</li> </ul>	
15	まちづくりの進め方について	77
a	市民活動や行政との協働	26
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 若い人でも参加しやすいボランティアや地域活性化のためのイベントが必要である。</li> <li>● 働きながら参加できる地域活動や活動団体などの情報発信をお願いしたい。</li> <li>● 加古川市版 Decidim の更なる活用など、市民のアイデアを発信できる機会の創出を求める。</li> </ul>	
b	シティプロモーションの推進	14
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● メディアなどを活用し、市の魅力を分かりやすくPRしてほしい。</li> <li>● シビックプライドや郷土愛を醸成するため、市の知名度の向上に向けた取組が必要である。</li> </ul>	
c	行政の効率化	13
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 行政手続きのオンライン化を更に推進してほしい。</li> <li>● 居住地による行政サービスへのアクセスの格差が生じないようにしてほしい。</li> </ul>	
d	近隣都市との広域的な連携	3
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 隣接市町（播磨町、稲美町、高砂市）との連携を強め、市民生活の利便性の更なる向上に取り組んでほしい。</li> </ul>	
e	情報発信	21
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● より積極的な情報発信をお願いしたい。</li> <li>● 広報紙のデザイン性の更なる向上など、分かりやすい情報発信に取り組んでほしい。</li> </ul>	
16	その他	255
延べ件数		1,137